

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	22-273
研究の名称	大腸癌肝転移を対象とした前向きレジストリ研究
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2027年 9月 30日
研究の対象	2021年10月1日から2024年9月30日までに、当院において初発大腸癌肝転移と診断された症例
研究の目的	大腸癌肝転移の中で、どの程度の症例に対して各治療が導入されたかを把握し、それらの予後因子の解析をおこなうことで、今後臨床試験を行う際の治療対象集団の同定、治療方針の決定（至適レジメンや期間の決定）などにつながることを期待できる。
研究の方法	大腸癌肝転移症例を前向きに集積し、肝転移に対する治療の有無及びその種類による無再発生存期間および全生存期間の解析を行い、予後因子の同定を行うこととする。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、年齢 等
外部（他の研究機関）への試料・情報の提供	提供先の機関名称：大阪大学消化器外科共同研究会 提供先の研究責任者名： 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 講師 植村 守 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 准教授 小林 省吾 提供方法：電子的配信
個人情報の取扱い	患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は利用する情報から削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
研究組織	大阪大学医学部附属病院、JCHO 大阪病院、JCHO 星ヶ丘医療センター、第二大阪警察病院、医誠会病院、大阪警察病院、大阪中央病院、JCHO 大阪みなと中央病院、大阪労災病院、大手前病院、加納総合病院、川崎病院、河内総合病院、関西ろうさい病院、紀南病院、近畿大学医学部奈良病院、近畿中央病院、国立病院機構大阪医療センター、済生会千里病院、彩都友誼会

	<p>病院、四天王寺病院、市立芦屋病院、市立池田病院、市立伊丹病院、市立貝塚病院、市立川西病院、堺市立総合医療センター、市立吹田市民病院、市立豊中病院、清恵会病院、田仲北野田病院、多根総合病院、豊中緑ヶ丘病院、済生会富田林病院、西宮市立中央病院、日本生命病院、阪南中央病院、阪和住吉総合病院、市立東大阪医療センター、東宝塚さとう病院、兵庫県立西宮病院、大阪急性期・総合医療センター、大阪国際がんセンター、ベルランド総合病院、箕面市立病院、守口敬仁会病院、八尾市立病院、りんくう総合医療センター、大阪はびきの医療センター</p>
お問い合わせ先	<p><当院の連絡先> 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：大腸肛門外科 研究責任者：能浦真吾 住所：大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号 TEL：072-272-1199(代表)</p> <hr/> <p><研究代表者> 研究代表機関名・所属：大阪労災病院 外科 研究責任者：鄭 充善</p>

作成日：西暦 2022 年 4 月 28 日 (1 版)